

N T T 労 組 ・ 退 職 者 の 会 大 阪 支 部 協 議 会 報

2001-2号(通算18号) 2002年2月15日

提河泉の日

紙 面 か ら

貴方の地域に会員がこんなに……2
会員の男女別年齢構成………2
2001年いきいき講座案内………3
今年の花見バスは吉野山………3
支部だより・中央委員会の焦点……4
今年も愛のキャンパを………4

発行責任者 鷲谷 憲
編集責任者 小林 保
NTT労組退職者の会 大阪支部協議会
〒553-0003 大阪市福島区福島3丁目1-73 コミュニティプラザ大阪内
Tel. (06)6451-8100
Fax. (06)6344-9382

美しく健康、生涯いきいき



河内ブロック会合



泉州ブロック会合



なにわブロック会合



北摂ブロック会合

新ブロック準備委員会発足

第二回幹事会で、第四回総会において承認された、次年度から地域を軸足とした四つのブロック体制にするための第一段階として、それぞれの新ブロック地域に居住する現幹事とブロック委員による会合を一月に開催することとし、そのための呼びかけ責任者を決めました。
これに基づき呼びかけ人及び各ブロック代表がブロック委員に協力を要請し、それぞれの新ブロック準備委員会発足へ向けての会合が行われ、以下の内容について相談されました。

河内ブロック

仮称東部ブロックの準備委員会
立ち上げは、一月一〇日コンボ大
阪で開催され、左記の内容につい
て意識あわせが行われた。

一、ブロックの名称は

「河内ブロック」とする。

二、役員について

委員長	太口 昭一
次 長	田伏ノブ子
事務長	田中 康夫
会 計	平坂 隆吉
委 員	その他役員

三、その他

会議開催の連絡はハガキでの、

案内とし、欠席者は電話で連絡する。電話先、太口、田伏、田中
欠席役員には文書で連絡する。

次回会合は幹事会での内容により決める。

泉州ブロック

仮称南部ブロックの準備委員会
立ち上げは一月一〇日南海グリル
で開催され、左記の内容について
意識あわせが行われた。

一、ブロックの名称は

「泉州ブロック」とする。

二、役員について

委員長 山田 忠夫

事務長 満塩 静夫
会 計 木村 敏子
三、その他

N T T 労 組 大 阪 支 部 の 小 林 組 織
部長より、支部の再編等について
説明を受けた。

ブロック委員のリストアップに
ついて、今回の会合に候補名簿を
持ち寄る。

次回会合は幹事会の内容により
決める。

なにわブロック

仮称中央ブロックの準備委員会
立ち上げは、一月一日コンボ大
阪で開催され、左記の内容につい
て意識あわせが行われた。

一、ブロックの名称は

「なにわブロック」とする。

二、役員について

委員長	植村 正和
次 長	古布 充
次 長	田中 豊
事務長	大橋 善一
相談役	大庵 芳運

三、その他

現ブロック毎にブロック委員より
一名準備担当委員を次回会合ま

でに選出する。
ブロック委員会は原則月一回開
催する。

北摂ブロック

仮称北部ブロックの準備委員会
立ち上げは、一月一八日コンボ大
阪で開催され、左記の内容につい
て意識あわせが行われた。

一、ブロックの名称は

「北摂ブロック」とする。

二、役員について

委員長	森川伊津美
事務長	佐々木鳴美
会 計	大串 チエ
地区別連絡委員	
高槻方面	吉田清、藪内 翠
茨木方面	佐々木鳴美
	森下 英子
吹田方面	松本喬、大串チエ
豊中方面	橋本智恵子
	中田かよ子
池田方面	茶谷博司
	中辻千代子
京都方面	松山 誼数

三、その他

次回会合は幹事会の内容により
決める。

全国支部協議会 代表者会議で討議

現状維持で

昨年一二月、熱海で
開かれた全国支部協議
会代表者会議では、全
国総会での決定事項の
具体的内容についての
意識統一という通常の
議題以外に、N T T 労
組の組織改革に伴う、
退職者の会組織のあり
方について論議されま
した。中でもN T T
労組が、県域を超えた
総支部(仮称)に組織
改革するということに

どう対応するかが討議の中心にな
りました。

これを近畿に例をとると、大阪
支部と和歌山県支部、京都支部と
滋賀県、奈良県支部が併合し総支
部になるという案にたいし、退職
者の会も和歌山、滋賀、奈良協議
会を併合するのか、現状のままと
するのかということです。

代表者会議では現状維持とし、
各都道府県にN T T 労組が設置す
るグループ連絡会と対応していく
ということ意識統一を行いました。
ただし、改革をせざるを得ない
状況が生じた時は、臨時全国支
部協代表者会議を開き対処するこ
ととしました。

全国総会決定内容について、次
年度より二年に一度の開催になっ
た全国交流集会の具体案や、平和
運動代表団の派遣、ボランティア
の推進、N T T 労組新聞「ひろが
りネット」(退職者の会版)の充実
などについて意識統一を行いました。
その他、パート退職者、キャ
リアスタッフの会員資格について
の意識統一、退職者の会のレク行
事等での参加者への補償保険につ
いての解説などが行われました。

貴方の地域に会員が こんなにおられます

一面でも記載のように次年度より地域中心のブロックへ移行の予定です。あなたは今お住まいの地域に、どれだけN.T.T.のOBの方がおられるかご存じでしょうか。

隣がその人だと知らぬ人もおられるのではないのでしょうか。今あなたが加入されているN.T.T.労組退職者の会・大阪支部協議会の会員で貴方と同じ地域にはこれだけの会員がおられます。

なにわブロック地域 1274名



大阪府下は七二四名

旭区 六五名 阿倍野区 三八名
生野区 三九名 北区 二六名
此花区 一〇名 城東区 五七名
住吉区 四七名 住之江区 三五名
大正区 二二名 中央区 九名
鶴見区 二二名 天王寺区 九名

会員名簿は 発行してませんが

ブライバシーの関係と、経済面もあり退職者の会では、会員名簿を会員の皆さんには配布していません。けれど、近くにいる会員にボランティアなどの活動の呼びかけのため、会員名簿を知りたいという方は、支部協議会までご相談下さい。

内訳は次のとおりです。

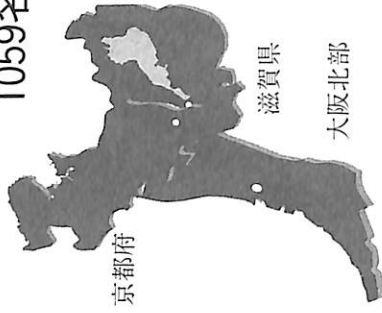
同じN.T.T.のOBだからといってすぐ友達にはなれるとは限りません。なかには、退職すれば関係ない、うつとおしいと思われる方もおられるでしょう。けれど、同じ会社で働いた仲間、同じ釜の飯を食ったという親近感を持つ人も多いと思います。そんな地域での仲間意識が、この新ブロックが出来ることで深まればと思います。

浪速区 九名 西淀川区 三二名
西区 一一名 西成区 二〇名
東成区 二二名 東住吉区 五二名
東淀川区 四六名 平野区 四二名
福島区 二〇名 港区 一二名
都島区 二六名 淀川区 五二名

兵庫県は五五〇名

明石市 一三名 芦屋市 一二名
尼崎市 七六名 伊丹市 三八名
川西市 六一名 神戸市 一三三名
三田市 二六名 宝塚市 四五名
西宮市 八六名 その他 六〇名

北摂ブロック地域 1059名



大阪府下は八〇四名

池田市 四八名 茨木市 一一六名
吹田市 一八四名 摂津市 二三名
高槻市 一七六名 豊中市 一六八名
箕面市 三九名 三島郡 三〇名
豊能郡 二〇名

京都府下は二一〇四名
宇治市 一〇名 京都市 五九名
相楽郡 二六名 長岡京市 一五名
向日市 二二名 八幡市 五九名
その他 二三名

滋賀県は五一名

大津市 二三名 その他 二八名

泉州ブロック地域 819名



大阪府下は七六六名

和泉市 七七名 泉大津市 二四名
泉佐野市 三三名 貝塚市 二〇名
岸和田市 一〇六名 堺市 三四六名
泉南市 五九名 泉南郡 三三名
泉北郡 六名 高石市 三三名
阪南市 三〇名

和歌山県は五三名

和歌山市 二二名 橋本市 一二名
その他 二〇名

九〇歳以上は二二名 — 会員の男女別年齢構成 —

二〇〇二年一月末の大阪支部協会の会員数は四八七八名、二月に退職され新たに入会される方も多くあり、会員数も増えることは間違いなく流動的ですが、別記の地域別会員数、この年代別構成は一月末の資料を基にしていることをご了承下さい。今日本の平均寿命

河内ブロック地域 1596名



大阪府下は一六五名

大阪狭山市 二三名 柏原市 三七名
交野市 四五名 門真市 二九名
四條畷市 二二名 河内長野市 一六名
大東市 三九名 富田林市 六六名
寝屋川市 一七名 羽曳野市 五四名
東大阪市 一四七名 枚方市 二二七名
藤井寺市 二三名 松原市 四二名
南河内郡 三六名 守口市 七一名
八尾市 八二名

奈良県は四三一名

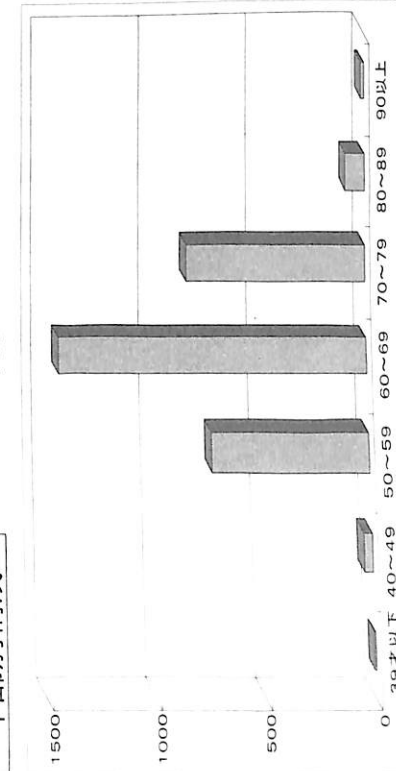
生駒市 五七名 生駒郡 四九名
磯城郡 一四名 宇陀郡 一一名
香芝市 二七名 橿原市 一五名
北葛城郡 五三名 櫻井市 一六名
奈良市 一四二名 大和郡 三〇名
その他 一八名

支部協直属ブロック (近畿外) 一二〇名

三重県 五五名 その他 七五名

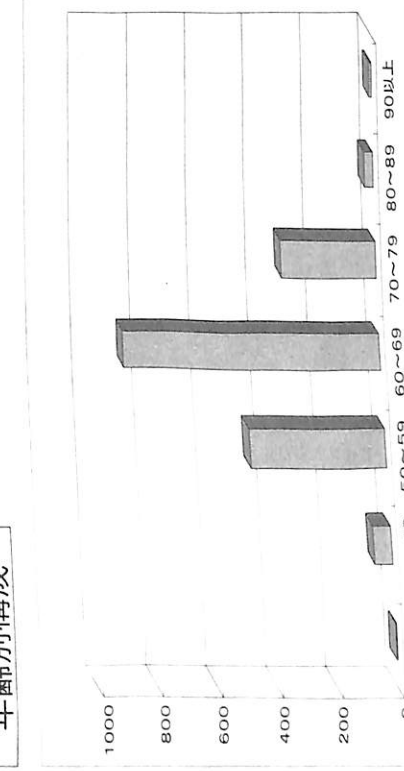
年齢別構成

男性



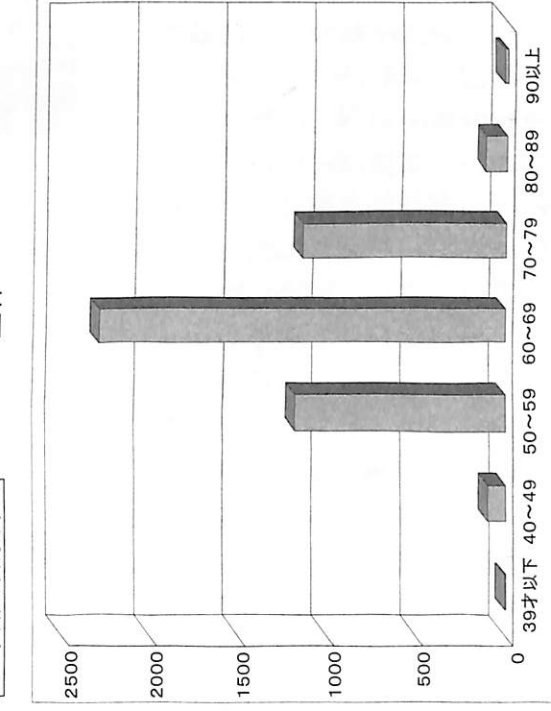
年齢別構成

女性

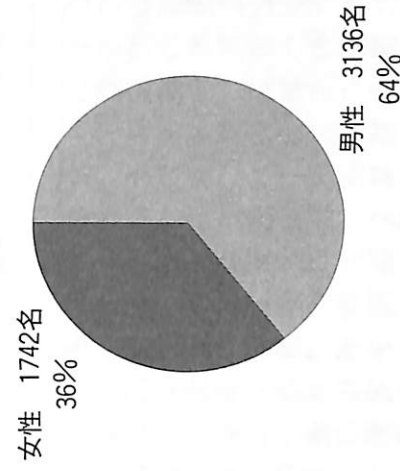


年齢別構成

全体



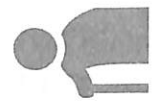
男女別構成



2001年度 いきいき 講座案内

第1回 講座 3月20日(水) 13:00～16:30	時事問題 講師 テーマ 未定 国際フリージャーナリスト 佐藤 巧二氏	
	地方史 講師 テーマ「大阪の食文化」 天満宮文化研究所 研究員 近江 晴子氏	

第2回 講座 4月17日(水) 13:30～16:30	趣味 講師 テーマ「園芸の楽しみ」 日本セカンドライフ協会 (JASS)講師 田宮 勇氏	
	環境 講師 テーマ「人と自然の共生」 NPO自然と緑 理事長 山中 忠一氏	

第4回 講座 8月21日(水) 13:30～16:30	経済 講師 テーマ「遺産相続について」 未定	
	福祉 講師 テーマ「介護保険について」 あいハート須磨 施設長 畑野 守氏	

第3回 講座 6月19日(水) 13:00～16:30	健康 講師 テーマ「老人医療について」 未定	
	芸能 テーマ「トークと落語」 落語家 笑福亭学光氏	

第5回 講座 10月16日(水) 13:30～16:30	芸能 テーマ「マジックショー」 マジシャン リチャード・シブヤ氏	
	芸能 テーマ「歌謡ショー」 歌手 未定	



日帰り花見バスツアー

集合場所 JR大阪城公園駅
集合時間 8:00
定員 80名先着順
会費 7,000円(会員外7,700円)
昼食は1人鍋つき花見弁当
申し込み 3月20日(水)まで
支部協 06-6451-8100
ご案内・振込用紙は別途送付します。

今年の花見は吉野山

花見は早かったり遅かったり時期に担当者は頭を悩まします。今年は、どこかで満開だろうと、範囲の広い吉野山をえらびました。多数のご参加をお待ちしています。

4月18日(木)

2001年度ハイキング予定

2001年度ハイキングについては3回計画をいたしました。

その都度会報で詳細についてお知らせいたします。

- 第1回 5月26日(日)生駒方面 近鉄枚岡駅集合 約8キロ
第2回 7月14日(日)箕面方面 阪急箕面駅集合 約4キロ
箕面スパーガーデン(入湯付き)休憩をします。
第3回 10月2日(水)堺市内史跡巡り 南海堺駅集合
約7キロ 堺市の歴史、産業等を中心に散策します。

第39回 ノースリバー・ゴルフコンペ 4月12日(金)

8時30分集合

受付定数 12組 先着48名
スタート 9時36分 OUT・IN同時スタート
開催場所 よみうりパブリックコース
西宮市塩瀬町名塩北山 0797-52-1121
カート使用・キャディ付き・シューズ制約なし
申込締切 3月1日(金)午後4時まで 支部協へ
参加費 3,000円
別にプレー費約15,000円(売店・食事等別)

第七回 囲碁大会

参加者募集

3月22日(金) 10時より

場所 コンポ大阪 談話室
申し込み 3月15日(金)まで
囲碁会員以外の方のみハガキで段級位、氏名を記して支部協まで
〒553-0003 大阪市福島区福島3-1-73
コミュニティプラザ大阪 NTT労組退職者の会
大阪支部協議会 06-6451-8100

毎月例会 第1・2・4・金曜日10時～16時
場所 コンポ大阪談話室 初心者歓迎

大阪支部便り

わが国の雇用問題は、より深刻化を続けている。失業率は五・五%、会社都合での失業者だけでも一二〇万人、五〇歳以上の方の再就職率は二割に届かない、就職先は見つかっても月収は二〇万以下

と言われているこの時代。NTT労組としては「雇用の安定・確保を最優先課題に捉え、基準内賃金については改善要求を見送る」との方針提起を行っている。また今春闘からは賃金闘争における「要求から妥結までの権限を実質的に企業本部に

二〇〇二春闘の闘い

第一の課題は「二〇〇二春闘」の闘い方。もともと春闘と言えば「いくら賃上げを図るのか」を中心とした企業追求を繰り返してきた。しかし、ここ数年における、めまぐるしい情報産業界の競争化の中で、東西地域会社の経営基盤は大きく揺るぎ、このまま放置すれば「雇用の確保さえ厳しい」までの情勢となっている。今春闘は「更なる再雇用等、新たな雇用形態の選択制度導入や、労働諸条件の見直しまで突っ込んだ論議を行い方針決定を行い、いよいよその事を実行に移す」というこの時期だけにどのように闘い、何を求めていくのが焦点となる。

寒さ厳しいこの季節、現役組合員の厳しさは寒さだけではあきらない。この号が発刊されるころ、二月八日には、第六回中央委員会を終了しているが、今回の中央委員会で論議されるのは大きくは二点である。

中央委員会での焦点

委員と闘う」という歴史的な方向転換の春闘であり、中央委員会では枠組みを決定以降、各企業本部が、具体的要求も含め、各会社対応を行うこととなる。

NTT労組の組織改革

第二の課題は「NTT労組の組織改革」である。改革の視点は二つ。その一つ目は、前述した「更なる構造改革」の実践を今春に控え、現組合員の企業所属が、各OS会社やNTT西日本の新たな支店配置など大きく様変わりを行う事に際して、移行に伴う組合員の不安解消を第一義にした体制確立。二つ目には退職等により年々激減する労働組合加入者数や、OS会社再雇用による賃金減額に伴う組合費収入等の減による、組合組織の財政基盤に着目した組織の効率的運営である。

組織改革推進検討委員会の中では、これまでの慣例・慣行にとらわれず、二一世紀型の労組運動を確立する。との立場で「第一次答申」を中央本部に提出した。

答申の中では、支部組織の再編については、企業本部体制を堅持しつつ、府県や会社組織(GPU)の括りに拘らず新たな観点で再編する事とし、大阪支部的には、大阪府と和歌山県域で働く現行ME支部所属組合員も含め、一つの支部とする。(西本社所属組合員は除く)専従・非専従役員・職員については大胆に削減する。組合費については抑制・見直しを行い、支部費は徴収せず企業本部のルールを導入する。退職者の会活動や居住地活動、政治活動については地域活動機能と位置づけ、各府県

を単位とした「NTT労組グループ連絡協議会」(仮称)で対応し、充実を図る。等が提起されている。いずれにしても、この一年間の取り組みは、将来にわたっての組織の

今年も 愛 のカンパを

退職者の会大阪支部協会の福祉活動として、発足以来継続している通称「愛のカンパ」全電通近畿社会福祉事業団へのカンパ活動は、昨年は160万円を超えるご協力がありました。福祉事業団の事業運営の一つである淡輪学園(愛の家)は昨年末に建て替えられ、新たな事業運営が行われています。

今年も引き続き「愛のカンパ」の募金活動を行いますので、ご協力をよろしくお願いいたします。カンパ金額は一口1000円です。送金方法は同封の振込用紙に金額、通信欄に口座、振込人住所氏名をご記入のうえ郵便局よりお振込下さい。なお、送金は4月30日までをお願い致します。

存在価値をかけた取組みであろう事は間違いない。寒風吹きすさぶ厳しい現状に、先輩諸氏の厚い暖かいエールをお願いする。

ペイオフって知ってる 第二弾

今回はもう少し細部についてお話します。

ペイオフの基本的内容

これまでは金融機関が破綻した場合、すべての預金が全額保護されてきましたが、ペイオフが解禁とれますと二〇〇二年四月からは、破綻した金融機関に預けていた預金は全額保護されなくなります。

ペイオフの細部の内容

- ① ペイオフで保護される預金
当座預金・普通預金・通知預金・納税準備預金・貯蓄預金・定期預金・別段預金・元本補填契約のある金銭信託(貸付信託・ビット・保護預かり専用金融債・公的預金・これらの金融商品を利用した財形預金)
- ② 保護されない預金
預金保険制度に加盟している金

融機関の窓口で販売している以下の預金。元本補填契約のない金銭信託(ビット・スーパービットを含む)・外貨預金・譲渡性預金・保護預かり専用以外の金融債

③ 一〇〇〇万円以上預けている預金はどうすればいいのか
一般に複数の金融機関に一〇〇〇万円ずつ分散して預けることが、預金保険制度にかなう対処法と考えられます。しかし一概に一〇〇〇万円ずつ分散することをお勧めするものではありません。何よりも、預ける金融機関が安全であるか、健全経営に徹しているか等、利用者の自己責任で金融機関を選択し、預金することが求められています。



こんな時代だからこそ 「安心・安全・健全」の ろうきんを 是非ご利用下さい。

ろうきんでは、退職された方を対象とした「いきいき倶楽部」を設けています。加入されますと

- ① 定期預金の金利優遇
(〇・二一〇・二五%)
 - ② 提携先CD・ATM機利用手数料の全額還元等
- 様々なメリットがあります。この機会に「いきいき倶楽部」に是非ご加入下さい。

加入資格

原則として五〇歳以上で退職された方、または、概ね三年以内に定年退職を迎えられる方で、次のいずれかに該当する方。

- ① 公的年金(厚生年金など)、当庫の財形年金、ゆうゆう年金五〇、金庫が認めた企業年金などのお受け取り口座をろうきに指定され、すでに年金の受給を当庫で開始されている方。
- ② 定期性預金を一〇〇万円以上お預入の方。

ご冥福をお祈りします

佐藤 利美、	谷山 伊藤	収 克巳
磯田二三男、	竹岡 弘	三 慶三
森内 弘、	井田 幸子、	
福田 幸子、	小林 英郎	

【編集後記】

今年最初の会報です。不況と雇用不安の中で迎えた新しい年も二月半ばになり、先行きの世情に明るさは未だの感じがしますが、春の香りがただよって来るような季節になりました。

今回は新ブロックそれぞれの準備委員会の発足をテーマにしました。名称も「摂河泉」の三つと「なにわ」でまとまりました。次の総会まで地味な活動を積み重ねて、地域密着のブロックの発展に備えます。さらに、いきいき講座のテーマの概要がきまりました。六月の一回は人数は限られますが、近畿の他の支部協の方々にも呼びかけています。

連合大阪高退会の会報「ふれあい大阪」を同封しました。年一回の発行ですが、今後は毎号全会員配布に協力します。今回は主張欄に我が代表が登場しています。医療制度改革案が提案されようとしています。年金を糧に生きる高齢退職者に対しては、何の配慮もない厳しい過酷なものです。中央の高退会から要請の今通常国会請願に合わせた医療制度改革反対の署名活動の取り組みも実施したところです。命にかかわるこの問題が先日の国会のように言いた、言わないとかの論議と同じような形で決着してはたまりません。組織が支持する政党の議員があつさり辞職したのもすいぶん無責任の感じがします。

退職の挨拶が賀状も含めて例年より多くの友人から届きました。ここで決断をせまられた方の今後の生活に立ち向かう決意にも感銘を受けました。NTTの厳しい改革の実態を改めて強く感じます。

今は春待つ思いで一杯です。四月の花見バスツアーの案内もしています。参加をお待ちします。